

適用拡大登録

区 分	除草剤	
農 薬 名	ヤシマキリフダエースジャンボ	協友キリフダエースジャンボ
登 録 番 号	第 20720 号	第 21553 号
登 録 日	平成 20 年 4 月 9 日	
<有効成分>		
イタリオン	4.0%	
ピラゾスルフオンイリド	0.7%	
ブロキシホ	20.0%	

適用拡大登録内容

適用地帯「北海道」の使用時期「移植後 5 日～15 日（ル¹ I 2 葉期まで）」を「移植後 5 日～ル¹ I 2 葉期 ただし、移植後 30 日まで」に変更する。

適用地帯「全域（北海道を除く）の普通期及び早期栽培地帯」の使用時期「移植後 5 日～15 日（ル¹ I 2.5 葉期まで）」を「移植後 5 日～ル¹ I 2.5 葉期 ただし、移植後 30 日まで」に変更する。

【変更後】

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯
移植水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカワ	移植後 5 日～ ノビエ 2 葉期 但し、移植後 30 日まで	砂壤土～ 埴土	小包装 (パック) 10 個 (300g) /10a	1 回	水田に 小包装 (パック) のまま投 げ入れる	北海道
	ミズガヤツリ (北海道を除く) ヘラオモダカ (北海道、東北) ヒルムシロ セリ クログワイ (北海道を除く) アオミドロ・ 藻類による表層 はく離	移植後 5 日～ ノビエ 2.5 葉期 但し、移植後 30 日まで					全域 (北海道を除く) の普通期及び 早期栽培地帯

インダノファンを含む 農薬の総使用回数	ピラゾスルフロンエチル を含む農薬の総使用回数	プロモブチドを含む 農薬の総使用回数
2 回以内	1 回	2 回以内

〔注意事項追加〕

移植前後の初期除草剤による土壌処理との体系で使用する場合には、雑草の発生状況をよく観察し、時期を失しないよう適期に散布すること。